

東灘区会

『東灘区会歌』の発表会をめざす コーラス部が1周年を迎えました

音5 - 東 藤井 潤子



今日も練習に励む東灘区会コーラス部

メンバーは歌の友愛訪問で老人ホームに行っている15名ほどです。いつもホームの人達と一緒に歌っているのですが、きっかけは「私達だけで思っきり歌いたいねえ」という声でした。昨年3月に立ち上がりました。練習には12、3名の出席で、高音と低音の2部でア・カペラで歌っています。

指導は 横山仁郎(8期・音文)さんです。温かな方ですが優しく厳しくお稽古して頂いております。曲は唱歌から抒情歌・日本の歌・世界の歌と幅広く、毎回楽しく歌っています。やがては発表会もしたいと思っているのですが、もっと美しく二声が響き合うようになればーと言うのが現在の状況です。

もう少しメンバーが増えれば嬉しいのですが。特に女性の方大歓迎です。気持ちよく声を出すことは、健康にもいいですよ!

私たち、東灘区会では外部から講師を招かないで会員のなかから指導者を仰いでいます。他に「水彩画」・「料理講習」も教えてもらっています。

現在『東灘区会歌』が会員の廣川 幾雄さん(4期生環)の作詞で、作曲は小堀 直さん(音文6期)に依頼中です。近い将来「コーラス部」の発表会を開催する予定で、この席で『東灘区会歌』も紹介できる日を楽しみにしております。

北区会

花山小の梅林を育てる作業しませんか 国9 - 文 徳原 尚世

北区神鉄花山駅の向かい、ふたご山のふもとにある花山小学校の裏山斜面には、近隣の住人しか知らない50本あまりの見事な梅林があります。一応小学校の委託地になっていますが、専任の管理者がいないまま荒れ放題の状態です。

そこで小学校の要請もあり、北区住人の私たち手で、この梅林を守り育てるため、梅林有志会を発足させる運びとなりました。ひいては梅林をもっと増やし、かぶと虫たちの巣作りなどにも発展させて、地域の子育てへの貢献にもなればと願っています。

剪定、肥料、草刈など1年間のスケジュールなども全てこれから相談の上になりますが、無理しない程度に進めていきたいと思っています。年間7、8回程度、その時参加できる人で、知識の有無は問いません。

趣旨にご賛同いただき参加していただける方は、下記の電話かメールまでご一報ください。

徳原 (Tel 583-6761)

toku700@nifty.com



花山小学校の梅林

グループ紹介 KSC一寸奉仕クラブ

福11 - 文 横井幸雄

皆さんで楽しく学び、またその芸によって他の人に喜んでもらえたら...という思いで設立した3年目の新しいクラブです。小さな幸せを大道芸に託して、一寸した奉仕をして喜んで頂くのがクラブ員の思いです。

「あ、さてっ、あ、さてっ、さて~は南京玉すだれ」の口上で始まる南京玉すだれ、皿まわし、細長い風船を膨らませて、かわいい動物や花などを作って楽しむ「動物風船」

などの大道芸に取り組んでいます。

ボランティア暦30年の熱い思いを持った増金スミ子(福祉11期)を師匠として集まった素人20人余りでスタートしました。56本の玉と110個の糸の結び目でつながれた玉すだれに気持ちを託して自由に操る師匠の

もとで練習に励んで来ました。少し上手く出来るようになると、それが励みとなって更に向上を目指して取り組んできました。

2005年8月に神戸駅前「デュオドーム」のイベントでデビュー、老人養護施設、児童館、施設、および各種イベントに参加しました。2006年10月には、兵庫国体、のじぎく兵庫大会の特設舞台での公演と着実に活動の幅

を広げてきました。

ここまで読まれると、大層なクラブのように思われますが、芸はまだまだ。素人ゆえ失敗はつきもの、失敗が笑いを誘



公演を終えた一寸奉仕クラブの皆さん

って、盛り上がることも度々でした。失敗も今となってはいい思い出です。3月でクラブを立ち上げた師匠と11期生は卒業しましたが、これ以後もクラブの存続のために、在校生と共に活動していきます。ご支援をお願いします。